

研究課題名：ICUにおける自己抜管の発生要因と眠りスキャンを用いた睡眠・覚醒状態の分析

所属(診療科)：看護部

研究責任者(役職)：仮屋 茜 (看護師)

研究期間：倫理審査承認後～2026年3月31日

研究目的と意義：

ICUにおいて、自己抜管は一定数発生している。2025年3月、当院は新病院への移転に伴いICUの環境は大きく変化した。移転以降、自己抜管が2例発生し、いずれも看護師が見ていない状況下で起きた。これらの事例からどのようにして発生してしまったのか、加えてその際の看護師の対応を分析し、再発防止に向けた対策を検討することが急務となった。

また当院では、非侵襲的に患者の体動から睡眠状態を測定できる「眠りスキャン」を導入している。これを活用することで、自己抜管発生前の兆候はないかと考えた。眠りスキャンから自己抜管について検討した研究は見られない。

そこで、本研究では自己抜管発生時の診療録、電子カルテデータを記述的に分析し、自己抜管が発生した要因を明らかにする。また自己抜管発生前の眠りスキャンデータより、自己抜管に繋がる患者の特徴的な様子を明らかにすることを目的とする。

研究内容：

●対象となる事例：新病院移転後に集中治療室で自己抜管が発生した事例

●利用する情報/資料：電子カルテ、インシデントレポート、眠りスキャン

●研究方法：電子カルテ、インシデントレポートより自己抜管の発生状況と看護師の対応を「患者要因」「看護師要因」「環境要因」の3つの要因から記述的に明らかにする。自己抜管発生前の眠りスキャン上の評価(睡眠、覚醒、離床)を時系列で示し、実際の発生状況と照らし合わせる。

問い合わせ先：

【研究担当者】氏名：仮屋 茜

住所：〒239-8567 神奈川県横須賀市神明町1番地8

電話：0570-032630 受付時間：月～金 8:30～17:00